

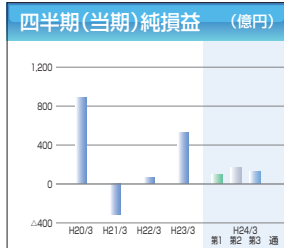
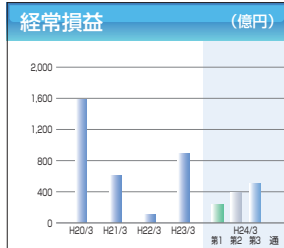
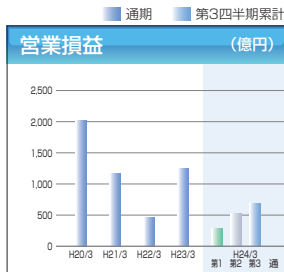
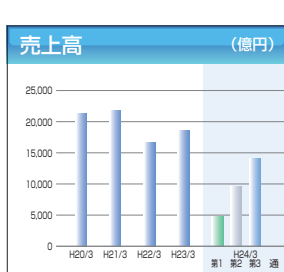
平成24年3月期第3四半期（連結）の概況

経営成績

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、第1四半期に大幅な生産水準の低下をもたらした東日本大震災の影響が第2四半期には薄らぎ、回復に向かいましたが、第3四半期は、タイの洪水影響を含めた海外経済の減速や円高の定着が重石となり、横ばい圏内で推移しました。海外では、新興国を中心に緩やかな成長が持続したものの、欧州における金融不安や、中国における金融引き締めを背景に、成長ペースは鈍化しました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、鋼材やアルミ圧延品、銅板条の販売数量が、震災やタイの洪水影響などにより、前年同期を下回りました。また、中国における油圧ショベルの販売台数は、春節明けの旺盛な需要を取り込んだものの、4月以降は金融引き締めの影響により減少し、当第3四半期連結累計期間（2011年1-9月）を通しては、前年同期並となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、機械事業部門や資源・エンジニアリング事業部門において大型案件の売上が集中したことや、鋼材価格が上昇したことなどにより、前年同期に比べ537億円増収の1兆4,095億円となりました。一方、鋼材やアルミ圧延品販売数量の減少や鉄鋼主原料価格の上昇などの影響により、営業利益は、前年同期に比べ314億円減益の691億円、経常利益は、前年同期に比べ287億円減益の501億円となりました。また、四半期純利益は、これらの影響に加え、第3四半期に投資有価証券評価損を特別損失として計上したことから、前年同期に比べ346億円減益の125億円となりました。



売上高**14,095**億円**営業利益****691**億円**経常利益****501**億円**四半期純利益****125**億円

※矢印は前年同期比

事業部門別売上高情報

事業部門（セグメント）別の状況は以下のとおりです。

詳細につきましては、当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」に掲載の平成24年3月期第3四半期決算短信をご覧ください。

鉄鋼事業部門**6,423**億円**神鋼環境ソリューション****486**億円**溶接事業部門****629**億円**コベルコ建機****2,417**億円**アルミ・銅事業部門****2,247**億円**コベルコクレーン****346**億円**機械事業部門****1,129**億円**その他****468**億円**資源・エンジニアリング事業部門****432**億円**調整額****△486**億円

調整額は各事業間の内部売上高等の消去額です。

※矢印は前年同期比

郵便はがき